

# たがじょう



市議会  
だより

■発行/多賀城市議会 ■編集/広報特別委員会  
〒985-8531 宮城県多賀城市中央2-1-1  
●電話 022-368-1141 ●FAX 022-368-1397

令和4年(2022年)  
11月1日発行



▲地区巡回活動をされている下馬防犯協会の皆さんです。  
(撮影時のみマスクをはずしています)

令和3年度決算審議	P2
令和3年度決算賛成・反対討論	P4
令和4年第3回定例会結果	P6
あんなことこんなこと議論の足跡	P8
一般質問	P12
多賀城創建1300年記念事業	P17
市庁舎耐震対策等事業	P18



# 輝くみらいに!!! ともに支え合いこころの復興を目指して

第3回定例会を9月6日（火）から9月30日（金）まで25日間の会期で開催しました。今議会では、第六次多賀城市総合計画の初年度である令和3年度決算の審査を行いました。また、経済対策など新型コロナウイルス感染症対策のために推進された各種事業の総括を行い、コロナ禍における経済活動活性化に向けた議論を行いました。

## 令和3年度に行われた主な事業について

### 第六次多賀城市総合計画における7つの政策分野

#### ◎政策1 みんなの力で減災 安全で安心に暮らせるまちづくり(安全安心)

- ・ 消防水利維持管理事業
- ・ 市庁舎耐震対策等事業
- ・ 交通安全対策・啓発事業

#### ◎政策4 都市と自然の環境調和 快適で潤いのあるまちづくり(生活環境)

- ・ エコ未来推進事業
- ・ 中央公園魅力創造事業
- ・ 橋りょう維持補修事業
- ・ 緊急避難路・物流路(笠神八幡線)整備事業
- ・ 浸水対策下水道整備事業

#### ◎政策2 健やかで優しい 支え合いのあるまちづくり(健康福祉)

- ・ がん患者等助成事業
- ・ 妊産婦・乳児一般健康診査等事業
- ・ 放課後児童クラブ施設整備事業
- ・ 生活困窮者自立促進事業

#### ◎政策5 地域の資源と知恵をいかす 活気あふれるまちづくり(産業活気)

- ・ 大区画ほ場整備促進事業
- ・ 農地活用次世代型農業促進事業
- ・ 創業支援事業(多賀城みらい塾)

#### ◎政策3 夢と希望が輝く 誰もが成長できるまちづくり(教育文化)

- ・ たがじょう心のケア教育相談事業
- ・ 小中学校環境整備事業
- ・ 小中学校ICT整備事業
- ・ 地域とともにある学校づくり事業(コミュニティ・スクール事業)
- ・ 特別史跡多賀城跡復元整備事業

#### ◎政策6 地域の未来を共に創る 絆と誇りを築くまちづくり(地域創生)

- ・ 地域社会DX推進事業
- ・ 多賀城の若者 みらい創造事業
- ・ 多賀城創建1300年記念関連事業

#### ◎政策7 縮減社会への対応 持続可能な行財政経営(行財政経営)

- ・ 下水道事業経営健全化事業(污水)



令和3年10月に開通した緊急避難路・物流路「笠神八幡線」

## 令和3年度に行った主な新型コロナウイルス感染症対策関連事業

- 1 感染拡大の防止 ..... 970,768 千円
  - ・新型コロナウイルス予防接種事業 ..... 389,095 千円
  - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業 ..... 571,101 千円 など
- 2 雇用の維持と事業の継続 ..... 111,835 千円
  - ・米価下落緊急対策営農継続支援事業 ..... 11,283 千円
  - ・事業活動応援特別支援金支給事業 ..... 89,012 千円
  - ・地域産業応援チャレンジ交付金支給事業 ..... 11,434 千円 など
- 3 市民生活の支援 ..... 1,764,083 千円
  - ・原油価格高騰対策助成金支給事業 ..... 23,501 千円
  - ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業 ..... 478,052 千円
  - ・子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 ..... 1,056,150 千円
  - ・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 ..... 79,462 千円
  - ・子育て世帯生活応援事業 ..... 113,246 千円 など
- 4 経済活動の回復 ..... 75,133 千円
  - ・ぐるっとたがじょうスタンプラリー事業 ..... 75,133 千円

### 一般会計及び特別会計決算

単位：円

区 分		歳入決算額	歳出決算額	差し引き額
一 般		28,935,003,610	27,636,037,264	1,298,966,346
特別会計	国民健康保険	5,371,768,899	5,357,539,187	14,229,712
	後期高齢者医療	651,258,813	647,200,273	4,058,540
	介護保険	4,250,699,571	4,148,080,339	102,619,232
合計		39,208,730,893	37,788,857,063	1,419,873,830

### 財政状況

区 分	令和3年度	令和2年度	備 考
財政力指数	0.705	0.714	「1」に近いほどあるいは「1」を超えるほど財政力がある
経常収支比率	96.0%	99.6%	80%を超えると財政構造の弾力性が失われつつある
公債費比率	4.6%	4.9%	10%を超さないことが望ましい

※本市の経常収支比率は、東日本大震災以降特に高い水準となっていました。令和2年度以降は100%を切る数値となっています。

### 財政健全化判断比率（水道、下水道会計を除く）

区 分	令和3年度	令和2年度	早期健全化基準	備 考
実質赤字比率	—	—	12.91%	黒字のため「—」表示
連結実質赤字比率	—	—	17.91%	黒字のため「—」表示
実質公債費比率	3.9%	4.7%	25%	
将来負担比率	—	—	350%	充当可能財源等の額が将来負担額を上回り負の値になるため「—」表示

※早期健全化基準は、早期健全化・再生の必要性を判断するための基準であり、この基準以上である場合には、当該健全化判断比率を公表した年度の末日までに「財政健全化計画」を定めなければなりません。

### 水道事業会計決算

単位：円

区 分	収 入	支 出	差し引き額
収益的収支（消費税など含む）	1,827,218,217	1,543,789,121	283,429,096
資本的収支（消費税など込み）	207,407,217	589,262,051	— 381,854,834

※資本的収支不足額は、過年度損益勘定留保資金などで補填しました。

### 下水道事業会計決算

単位：円

区 分	収 入	支 出	差し引き額
収益的収支（消費税など含む）	3,016,400,555	2,909,768,620	106,631,935
資本的収支（消費税など込み）	1,358,662,109	2,267,235,017	— 908,572,908

※資本的収支不足額は、当年度損益勘定留保資金などで補填しました。

## 令和3年度 決算

# 賛成・反対 討論



## 賛成

### 未来を見据えた堅実な市政運営を評価

自由民主党多賀城市議員 鈴木 新津男

市長は、令和3年度施政方針において3つの重点テーマを掲げ、46の実施計画事業を打ち出し、33の事業を将来都市像の実現に大きく貢献する事業として取り組んできました。

一般会計を見ますと歳入歳出額実質収支、単年度収支でも黒字となっていてコロナ禍にあつて、様々な制約がある中にもかかわらず多くの事務事業を滞りなく完了し、そんな中での黒字決算を高く評価いたします。

子育て分野では、認可保育所、認定こども園移行に伴う増改築への補助、保育士確保支援事業が実施され待機児童の解消が一歩前進しました。

小学校、中学校環境整備事業では、長年にわたる懸案事項であったトイレ洋式化対策が行われ、様式化率が小学校89・8%、中学校が85・5%と大きく改善されました。

地域づくりの関係では、地域経営基盤構築事業の提携とともに、

学校、家庭、地域が相互にパートナーとして連携、協働することにより、学校を核とした地域づくりを目標に、地域とともにある学校づくり事業などが行われております。

市民の誇りとなる多賀城らしい魅力をたがやすまちについては、奈良平城京といった都のほか、私達が多賀城しか祝うことのできない創建から1300年という歴史文化遺産を、さらに磨き上げる事業展開が図られています。

特別会計では、今後団塊の世代が後期高齢者になり医療費が増大し財政をひっ迫させることが見込まれます。健康寿命を延伸する取り組みをお願いいたします。

水道事業は、今後災害に強い水道管への更新や、岡田水源の廃止に伴う施設の撤去に多額の費用が必要で、利益や内部留保資金を適切に活用し将来世代へ過分の負担を残すことなく、未来永劫命の水を供給できるようお願い申し上げます。

賛成討論とします。

## 賛成

### 「日々のよこびくらむまち・史都・多賀城」に！ 第六次多賀城市総合計画スタートの決算

公明党多賀城市議員 齋藤裕子

東日本大震災より11年、復興のシンボルである多賀城跡南門復興事業が着実に進められる中、復興事業は完了となり、御努力に敬意を表します。被災者の生活再建や心の復興支援は、引き続きお願いするものです。新型コロナウイルス感染症対策では、ワクチン接種の推進や、事業者、生活困窮者への経済対策等各種対策事業を実施され評価を致します。

政策事業については、新規事業の産婦健診の助成、通所型の産後ケア事業が開始しました。また、医療用ウィッグ購入助成、乳房補正用具購入助成など実施し、各種がん検診の受診率の向上にも努めました。

子育て支援では、保育士宿舍借上げ支援事業により、保育士確保と、待機児童の解消を推進し、学校施設整備事業では、小中学校のエアコン設置、トイレの洋式化、ICTの学習環境など整備されました。

地球温暖化対策には、「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、エコ未来推進事業など、子どもの環境講座の成果を上げました。

創業支援事業では、市内に10件の新規創業の実績を上げ、ICT推進室を設置し、持続可能な行政経営向上にデジタル化を推進し、その他広報誌をはじめ、ホームページ、SNSなどの情報発信の向上に努めるなど、政策各種の取り組みを高く評価します。

特別会計は、いずれも高い収納率を維持し、医療費の抑制と健康増進、介護予防の取組みを評価します。水道事業は、定期的な漏水調査や老朽管の更新など経営努力を評価します。下水道事業は、企業会計により、財政状況が明確化しました。水道事業、下水道事業を取り巻く環境は大変厳しい状況から、今後も懸命な経営努力をお願いし、賛成の討論と致します。

## 反対

### 市の財政は十分な体力をもっており 市民が希望の持てる政策を執行するよう求めます

日本共産党多賀城市議員 中田定行

子どもの医療費助成の所得制限撤廃決断は評価します。また、市の財政は十分な体力をもっており、市民が希望の持てる政策を執行するよう求めます。

【1】安心安全・環境。①災害対策で、市管理の原谷地川は樋門が老朽化で動かず、河川台帳も無いことが判明しました。市の怠慢であり、西部地域雨水幹線整備とともに早急に改善を求めます。②環境問題では、宮内の鉄粉・粉塵被害は全く改善されていません。区画整理を強行した市には解決の責任があります。石炭火力発電所、女川原発、気候危機や核兵器禁止についても市の発信を求めます。

【2】くらし応援。①「市民バス無料化はスマホが必要」との市のやり方は市民を差別するもので、行政がするべきことではありません。②市営住宅への希望者が多く入居が困難ななか、まだまだ使える4住宅の廃止計画は市民に背を向けています。

【3】福祉・医療。①コロナ対策は、検査拡充や自宅療養者への物資支援など、市民に寄り添った支援が必要で、②国保の子どもの均等割は子育て支援に逆行しており、市独自の軽減は急務です。③後期高齢者医療では、窓口負担の1割から2割への倍加は容認できません。介護保険とともに制度の見直しを求めべきです。

【4】教育分野について①学校教育・子育て支援では給食費の無償化と就学援助の所得基準緩和が急務です。

※この【4】の反対討論の文章中、②として「市立図書館」に関する記述がありました。一部に事実と相違する部分がありましたので、削除いたしました。市当局をはじめ、関係する皆様に御迷惑をおかけいたしました。訂正してお詫び申し上げます。

【5】2億5千万円も利益が出た水道料金は下げようとせず、下水道料金値上げを検討しています。全体として、市民に寄り添って、いるとはいえないと言わざるを得ません。

## 令和4年 第3回定例会 市長提出議案

今定例会では、人事3件、条例1件、補正予算4件および決算認定3件などの審議を行いました。

1	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて 令和4年9月30日をもって任期満了となる麻生川 敦 教育長を再任するもの。
2	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 令和4年9月30日をもって任期満了となる菊池すみ子委員の後任に篠塚（旧姓：高田）彩氏を任命するもの。
3	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 令和4年9月30日をもって任期満了となる内海啓二委員を再任するもの。
4	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、本市職員が育児と仕事を両立させ、安心して仕事ができる環境を整備するため、所要の改正を行うもの。
5	訴えの提起について 多賀城市営住宅留ヶ谷住宅の家賃未払いとなっている者に対する住宅の明渡し等の請求について、訴えを提起するもの。
6	訴えの提起について 多賀城市営住宅鶴ヶ谷住宅の家賃未払いとなっている者に対する住宅の明渡し等の請求について、訴えを提起するもの。
7	令和3年度多賀城市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 令和3年度多賀城市水道事業会計未処分利益剰余金について、減債積立金および建設改良積立金として積み立て、並びに組入資本金へ組み入れるもの。
8	令和3年度多賀城市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 令和3年度多賀城市下水道事業会計未処分利益剰余金について、減債積立金として積み立ておよび組入資本金に組み入れるもの。
9	令和3年度多賀城市一般会計決算及び各特別会計決算の認定について
10	令和3年度多賀城市水道事業会計決算の認定について
11	令和3年度多賀城市下水道事業会計決算の認定について

12	令和4年度多賀城市一般会計補正予算（第3号）
	多賀城創建1300年記念関連事業、特別史跡多賀城跡復元整備事業の増額補正および市庁舎耐震対策等事業の減額補正などを行うもの。
13	令和4年度多賀城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
	後期高齢者医療広域連合納付金の増額補正を行うもの。
14	令和4年度多賀城市介護保険特別会計補正予算（第1号）
	介護保険事業財政調整基金積立金の増額補正などを行うもの。
15	令和4年度多賀城市一般会計補正予算（第4号）
	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業の増額補正を行うもの。

●委員会付託・審査結果

【4.5.6】…総務産業常任委員会（可決） 【7.8.9.10.11】…決算特別委員会（可決・認定） 【12.13.14】…予算特別委員会（可決）

## 第3回定例会 表決一覧

各議員が出した結論は

案件の番号	自由民主党						日本共産党				公明党		多	市	新	根本朝栄	審議結果
	佐藤雅博	鈴木新津男	米澤まぎ子	森長一郎	吉田瑞生	雨森修一	遠藤秋雄	中田定行	佐藤恵子	戸津川晴美	阿部正幸	齋藤裕子	板橋恵一	昌浦泰巳	竹谷英昭		
1～3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	同意
4～6	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
7	○	○	○	○	○	○	欠	×	×	×	○	○	○	○	○		原案可決
8	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
9～11	○	○	○	○	○	○	欠	×	×	×	○	○	○	○	○		認定
12～15	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決

表示の説明 賛成は○ 反対は× 欠は欠席

※ 根本議長は公正中立の立場から表決に加わらず、無党派になります。

会派名 自由民主党=自由民主党多賀城市議団 日本共産党=日本共産党多賀城市議団

公明党=公明党多賀城市議団 多=多賀城市民の会 市=市民クラブ 新=新世紀クラブ

### 請願

- ・国に対し学校給食費の無償化を求める意見書提出についての請願  
→ 文教厚生常任委員会に付託され、閉会中の継続審査となりました。

### 陳情

- ・令和5年度理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い
- ・来年度（令和5年度）の年金改定では物価の高騰に見合った年金額に引き上げる事を求める陳情

あんなこと  
こんなこと  
あし あと

# 議論の足跡

市議会では、市長の提出案件が市民の生活へどのように寄与するのか、ひとつひとつ質疑を通して審議を深め、採決に臨みます。第3回定例会では、決算特別委員会および予算特別委員会において、市当局との間で主に次のような質疑応答が行われました。

質 — 質問  
答 — 回答

## ● 決算特別委員会

### 創業支援事業（多賀城みらい塾）について

**質** 委託して行った創業支援はどのような内容でしたか。

**答** 創業セミナー（先輩起業家の講演会）を2回、創業スクール（実践的な講義）を3回実施し、合計延べ人数で94名が参加しました。

**質** セミナー、スクール参加者のアンケート結果はどうでしたか。

**答** 79名のアンケート結果は、68名が大満足、11名が満足と高評価をいただきました。

**質** 創業支援補助金を活用して、開業した件数と職種について伺います。

**答** 10件で、理美容業、リラクゼーション、飲食業、小売業などです。

**質** 創業支援補助金の額は、どのようになっていますか。

**答** 限度額が100万円の一一般型、限度額が150万円の地域課題解決型の2種類があります。



創業スクールの様子

### 多賀城の若者 みらい創造事業について

**質** 若者を対象とするこの事業は、どのような内容ですか。

**答** 市長と、16歳から29歳までの若い方たちとの交流の場を設けて、未来の多賀城の創造につながる話し合いや、取り組みをしています。

**質** ワークショップ開催の企画運営は、どのように行われているの

ですか。

**答** 市役所の若手中堅職員が中心となって、企画運営をしています。

**質** ワークショップへの参加者の状況はどうでしたか。

**答** 令和3年度は、6月10日32名、9月30日13名、3月8日20名が参加をしました。「多賀城の良さをもっと若い人たちが広めたい。」「花を使いたまちづくりをしたい。」など、若い皆さんの感性が広がっています。



ワークショップの様子

### 妊産婦・乳児一般健康診査等事業について

**質** 新規事業の産後ケア事業は成果も好評ですが、利用対象者と利用者数はどうでしたか。

**答** 対象は、本市に住所を有する産後1年未満の産婦と乳児で、育児不安のある方や産後の支援を受けることができない方です。利用者数は57人で、延べ利用日数は164日でした。利用者のニーズは、どんなものでしたか。

**答** 1人当たり7日間を上限に、1日の利用は3時間型か6時間型を選択できますが、1人当たりの平均利用日数は、約2.9日で、約9割の方が3時間型でした。

**質** 支援の内容はどのようなものでしたか。

**答** 乳房ケア、育児相談のほか、お母さんの心身のケア、赤ちゃんの発育確認などを行いました。

**質** 利用施設、宿泊型、訪問型を増やすことは検討されましたか。

**答** 塩竈市内の事業所を1カ所追加しました。宿泊型、訪問型の追加については、利用者や対象者のニーズを確認しながら、調査研究を重ねてまいります。

**質** 3歳児健診時でのアンケート調査で、育てにくさを感じてい

る人の割合が増えていますが、産後ドゥーラなど、訪問型子育て支援の検討も必要ではないかと心配していますが、実情はどうですか。

※産後ドゥーラ：一般社団法人ドゥーラ協会が認定した「産前・産後の母親を支援する人」

**答** 子育て世代包括支援センター事業、子育ての悩みに対する支援などを実施していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響による事業の制限や変更などにより、支援を受ける機会が減ったことが要因と考えられます。



### 「生活困窮者自立支援」と「子どもの貧困対策」について

**質** 新規相談受付件数が422件とありますが、相談者の年齢層を伺います。

**答** 20歳未満が3件、20歳代が38件、30歳代が60件、40歳代が93件、50歳代が98件、60歳から64歳が21件、65歳以上が92件、不明が17件でした。

**質** 少なからず、お子さんがいらつしやる世帯からの相談があると聞くことですが、子どもの貧困対策としての支援についての現状を伺います。

**答** 現状として、生活困窮担当部署以外にも、教育委員会の就学援助や居場所としての放課後子ども教室、保健福祉部門の給付・助成や、民間の子ども食堂へつなぐなどして、市と地域が連携しながら支援を行っています。

### 観光資源ブラッシュアップ事業について

**質** 基盤構築を図るため、観光協会が関わることで実践された事例

は、どのようなことですか。

**答** 塩竈市や七ヶ浜町の隣接市町の観光協会と意見交換を行ったことで、本市のイベントへの出店勧誘など、具体的な動きにつながりました。

**質** 特に若い世代を中心とした、スマートフォンを活用しての情報収集、発信は著しいものがあります。多賀城公式ライン等のSNS媒体でのキャンペーン状況や反応はどうでしたか。

**答** 多賀城創建1300年記念事業は、市民の皆さんの参画なしでは進められませんので、市公式SNSや観光協会SNSで積極的に情報を発信してまいりました。その結果、多くの方々に事業に参加いただきました。多賀城創建1300年に向けて、さらにはその後も見据えこれからの事業を進め、広報などもしっかりと進めていきたいと考えています。

### 脳検診助成事業について

**質** 国民健康保険特別会計で実施している脳検診助成の対象者は、

どのような人で、令和3年度は何人になりますか。

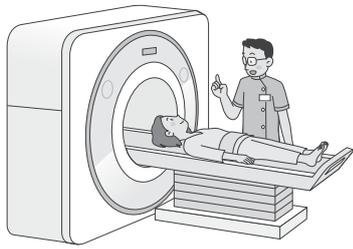
**答** 国民健康保険被保険者で、40歳から70歳までの5歳刻みの年齢の方を対象としており、令和3年度の対象者は、1406人でした。

**質** 受診率はどのような状況ですか。

**答** 令和3年度の受診率は22%で、310の方が受診しました。令和2年度の受診率は24%で、大きな差はありません。

**質** 対象者の年齢を引き上げてほしいとの声もありますが、いかがですか。

**答** 例年受診率が低いことから、まずは脳検診受診の普及啓発に努め、受診率向上を目指したいと考えています。



### 特別史跡多賀城跡附寺跡 保存活用計画策定事業について

**質** この事業は延伸されますが、計画策定および運用時期は、何年度を想定していますか。

**答** 令和6年度から令和8年度までに計画を策定し、運用開始は令和9年度になるものと考えています。

**質** 基本構想案検討のため、市川地区まちづくり会議が開催されていますが、合意形成に向け、できるところできないことを明確にしていきたいのですが、スピードで実のある会議にしていきたいのですがいかがですか。

**答** 法的なことなど、いろいろな側面があるものと考えますが、できる限り明確にわかりやすく、具体的に会議を進めていきたいと考えています。

**質** この計画はこれからも長く続くもので、期間は区切るべきではないと思いますがいかがですか。

**答** 地域住民への影響を考慮の上で、文化庁などの助言などを得ながら、計画策定の際に決めていきます。

と考えています。

**質** 公有地の適切な利活用が望まれます。核家族化などにより、これから空き家対策が懸念されます。計画策定の中で考慮しておくべきと思いますがいかがですか。

**答** 公有化と公有地の利活用は、地域住民にとって財産・生活に密接・直結する最重要事項と考えており、現在の考えの中心にある「共存・共栄」の要でありますので、計画策定の過程で検討していきます。

### エコみらい推進事業について

**質** 自然体験学習を実施しての感想はいかがでしたか。

**答** 令和3年度は5回開催し、135名が参加しています。実施後のアンケートでは、また参加したいなどの意見があり、継続して実施していきたいと思っています。

**質** この事業で、本市には緑があり生物多様性に富んでいると、参加した親子は感じたのではないかと思いますが、どうですか。

**答** 親子で実施していることに意義があり、親子で環境を守る行動について話がなされ、広がりを見ているので、大変重要な環境教育の環境であると思っています。



「水辺の生き物調査隊」実施状況

### 耐震改修促進事業について (危険ブロック塀等除却について)

**質** 危険ブロック塀は何件あり、そのうちスクールゾーン内には何件ありますか。

**答** 令和3年度末、全体で573件あり、そのうちスクールゾーン内は226件です。

**質** 令和3年度の危険ブロック塀等除却の助成件数は41件ですが、全てスクールゾーン内でしたか。

**答** スクールゾーン内が12件、スクールゾーン外が29件でした。

**質** スクールゾーン内の危険ブロック塀は、残り1件となっているようですが、今後の取り組みを伺います。

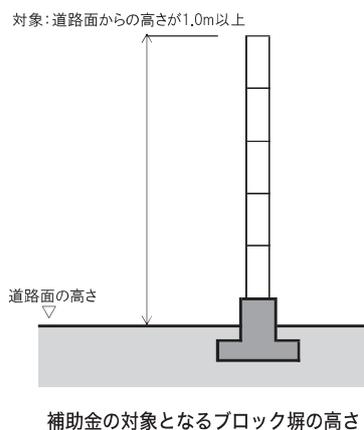
**答** 残り1件は、長い距離があったブロック塀を少しずつ撤去している状況で、残りの部分はおくわすかになっています。引き続き、所有者と協議をしていきます。

**質** 全体で573件あって、スクールゾーン内の危険ブロック塀は226件とのことですが、残りの347件の状況はどうなっていますか。

**答** 改善の必要性はありますが、緊急性のあるものではないとされています。

**質** 危険ブロック塀の基準、除却費用の助成基準はどうなっていますか。

**答** 県の基準では、ブロック塀の高さが道路面より1メートルとなっていて、フェンス等の部分は含まないことになっています。



### ● 予算特別委員会

#### 成年後見利用促進事業について

**質** 令和3年度開催できなかった会議は、何の会議ですか。

**答** 成年後見ネットワーク会議です。新型コロナウイルス感染症の影響により、開催ができませんでした。

**質** 高齢化が進み、地域ネットワークの設置体制を整えることが急務です。成年後見制度の周知がさらに必要と思いますが、どのように取り組まれていますか。

**答** 広報誌や、地域包括支援センターでも周知をして、相談体制を整えています。

**質** 本市のホームページに掲載をして、制度の周知をしてはどうですか。

**答** ホームページへの掲載などを含めて、周知を拡充してまいります。

**質** ※成年後見制度：認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力の不分な方々を保護し、支援する制度

#### スクールサポートスタッフ配置について

**質** 令和2年度からの事業と同様に、シルバー人材センターへの委託となりますか。

**答** そのとおりです。週30時間の配置で、令和2年度からと同様に検温、消毒、給食の準備や片付けなどのサポートを、シルバー人材センター

にお願いすることになります。

**質** 配置状況と配置時期は、どのようになりますか。

**答** 希望のあった小学校5校と中学校2校に、できれば10月中旬に配置したいと考えています。

**質** 令和3年度も年度途中からの配置でしたが、小中学校の実状を考えれば、年度当初から配置できるようにしていただきたいと思いますが、いかがですか。

**答** 先生方の多忙解消のためにも、できるだけ年度当初からの配置ができるよう、県に対し要望を伝えてまいります。



学校の給食配膳風景

# 一般質問



公明党

阿部 正幸 議員

- 1 ラッピングポストを活用した取り組みについて
- 2 市営住宅の連帯保証人に関する運用について

## 問1

郵便局との包括的連携に関する協定を締結し、観光振興に関する取り組みや、市制施行記念として新たな観光資源の取り組みに、ラッピングポストがあります。全国各地で地域の特色を生かした取り組みなので、本市でも多賀城創建1300年記念事業として、ラッピングポストを設置する取り組みをしていただきたい。

## 答1

どれほどの効果を生み出すのか、先進事例をもとに調査研究してまいります。一方で郵便局との包括連携協定の枠組みの中での取り組みを、郵便局に働きかけてまいります。

## 問2

国土交通省住宅局からの、令和2年2月20日付け「公営住宅への入居に際しての保証人の取扱いについて」の文書では、「入居希望者の努力にもかかわらず保証人が見つからない場合には、保証人の免除を

## 問

行う、緊急連絡先の登録をもって入居を認めるなど、住宅困窮者の居住の安定の観点から特段の配慮をお願いいたします。」とあります。本市においても、市営住宅の連帯保証人に関する運用について、見直しをしていただきたい。

## 答2

連帯保証人の免除については、先進自治体の状況を見ると、長期滞納者が増加するなどの課題が生じていることから、慎重に研究や検討を進めてまいります。



レストラン列車「ことこと列車」ラッピングポスト  
(出典：平成筑豊鉄道ホームページ)

## 問

県が発表した津波浸水想定のみならず、温暖化の影響による集中豪雨や低気圧による線状降水帯発生などで、経験したことのない豪雨が毎年のように起きています。①八幡地区の六貫田1号雨水幹線は整備されたものの、豪雨時の遊水地的役割をもつ仙台第三排水区（八幡小学校付近）からの排水を担う六貫田雨水幹線は、未整備です。完成の見通しを示してください。②清水沢多賀城線（復興道路）高架下の六貫田雨水枝線（水田がなくなったかつての農業排水路）を廃止して、六貫田1号雨水幹線を活用するなど、八幡地区の水害を軽減してください。

## 答

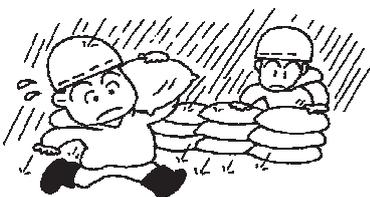
①排水区域の変更による計画の見直しや、今後の宅地化などの土地利用の動向を考慮し、整備の在り方を検討していきたいと思えます。②多賀城八幡小学校の南側とJR仙石

日本共産党

遠藤 秋雄 議員

八幡地区の水害軽減について

線に挟まれた区域の雨水排水に必要な水路ですので、閉鎖や廃止はできません。





日本共産党

戸津川 晴美 議員

- ① コロナ感染拡大状況における課題について
- ② バス運賃無料化と社会実験について

**問2** ① 実験の第一の目標は、「バス運賃を無料にすることで、外出の機会が増え、社会参加や生きがいづくりにつながる。」ことで、これは市長の強

**答1** ① 2市3町管内の令和4年1月1日から8月31日までの速報値で、救急車の出動件数は6562件、医療機関搬送・受け入れまでの所要時間については、受け入れ照会回数が4回以上で、かつ、現場滞在時間が30分以上となった救急搬送困難事案は582件です。② ご家族が感染した場合や濃厚接触者となった場合においても、事前の備えで対応していただくよう市民の皆さまに働きかけてまいります。

**問1** ① 救急車の出動・受け入れまでの時間、搬送困難事例などについて。② 濃厚接触者で希望される方に、食料支援を行ってはいかがか。



**答2** ① 私の強い思いであり、今回の社会実験は、その施策を実現するための検証を行うものであります。② 相乗効果を得られることが期待されることから、一方が他方の妨げになるとは考えておりません。③ 様々な影響や動向などを調査し、その効果を検証していきたいと考えております。

い思いであると受け止めますが、いかがですか。② スマホの所持をバス運賃無料化の条件とすることは、第一の目標達成の妨げにならないですか。③ スマホの推進は、バス運賃無料化と切り離して行うべきです。スマホは持たないが、バスは利用したいという人も無料にすべきです。



公明党

齋藤 裕子 議員

- ① 多様性を尊重する社会の実現の取り組みについて
- ② 1300年記念事業の取り組みについて

**答1** ① 一部の施設にサニタリーボックスを設置しておりますが、市庁舎およびその他の公共施設の男性用トイレに設置することについても、前向きに検討してまいります。② 今後、国や他自治体の動向を見据えながら、どのような形で取り組みが必要か調査を進めてまいります。③ 導入できる施設の環境や規模などを整理しつつ、検討してまいります。

**問1** ① 本市の公共施設の男性用個室トイレに、サニタリーボックスの設置に向けた取り組みのお考えを伺います。② 生理についての理解を深め、本庁舎や市の施設などにおいて、女性用トイレに生理用品をトイレットペーパーと同様に、常設するお考えを伺います。③ インクルーシブ遊具は、障害の有無にかかわらず、子どもたちが共に遊ぶことができる遊具です。本市の公園、施設などに取り入れていくお考えを伺います。



日本三古碑の一つ「多賀城碑」

**答2** ① ICT技術を活用した説明板などを必要な箇所に設置できればと考えています。② 多賀城創建1300年に向けて観光サインを更新する必要があると考えております。相当の費用がかかるため、地方創生交付金などを活用しながら進めていきたいと考えております。

**問2** ① 歴史文化の継承に、歴史観光資源の創出の観点から、多賀城の歌枕に盛り込まれている和歌や俳句などを表す碑の設置のお考えを伺います。② 観光スポットの分かりやすい観光掲示板の設置や、観光案内などの取り組みについて伺います。

# 一般質問

**答1** ① 施設の新規建設は考えておりませんが、今後、公共施設の縮充を進めるに当たり、全ての市有施設に対し、インクルーシブの視点も含め、将来の需要見通しや集約、複合化など多角的に検討を行い、誰もが心豊かで、安心して暮らすことができる環境づくりに努めてまいります。② 広域で検討する方が適しているとなつた場合には、その時々々の社会状況を見ながら、適切な機会を捉えて働きかけを行ってまいります。



市道舟橋街路一号線

**問1** 市は、障害をお持ちのお子様も健常児も区別なく一緒に遊ぶことができる施設、子どものインクルーシブ施設建設をお考えでしょうか。② 市単独が無理なら、2市3町（多賀城市、塩竈市、松島町、七ヶ浜町、利府町）で取り組むよう、近隣市町に働きかけをするお考えはありでしょうか。

**問2** 市道舟橋街路一号線の道路改良工事はいつ頃ですか。多賀城駅前パーキング側の歩道を歩いている歩行者は、市道舟橋街路一号線を通行する自動車をはねる水に難儀しています。

**答2** 抜本的な改善のための道路改良工事には多額の事業費を要することから、全庁的な施策における優先順位など、総合的に判断する必要がありますので、直ちに対応することは困難な状況であります。今年度は集水桝の設置などで対応し、日常における巡視や堆積した土砂の撤去など、継続的な対応をしております。

**答1** ① 若者を中心に人気が高まっており、競技人口が伸びているスポーツ種目、市内の児童生徒の関心も高いものと認識しております。② 練習が可能となる広さや使用しやすい設備などのほか、騒音に関しても近隣住民に配慮した適切な「場」がないか、調査研究をしているところです。③ 市内の県有地な

**問1** 平成14年根本朝栄議員の一般質問、昌浦泰巳議員の平成30年、令和3年の二度の一般質問を踏まえ、① 東京2020オリンピックのスケートボード競技の低年齢選手の活躍以降、低年齢層への普及が顕著と推察。小中学生のスケートボードへの動向を伺います。② の内容を含めて、前述両議員の質問以降現在までの、庁内の議論の進捗状況を伺います。③ 市内の県有地の活用、さらにPARKPIFFIなどを検討しての具現化を切に願います。

**問2** 小中学校の未設置の特別教室に、空調設備の設置を願います。

**答2** これまで同様に国の財政支援策の動向などを注視しながら、各小中学校の特別教室の利用状況を調査し、空調設備の設置につき検討してまいります。



元気フィールド仙台スケートボードパーク  
(出典：元気フィールド仙台ホームページ)



市民クラブ

昌浦 泰巳 議員

- ① 子どものインクルーシブ施設建設について
- ② 市道舟橋街路一号線の道路改良工事について



自由民主党

森 長一郎 議員

- ① スケートボードパーク設置について
- ② 教育施設の冷房設備について



自由民主党  
佐藤 雅博 議員

子ども医療費助成制度の所得制限撤廃による財源確保について

**答** 徹底した業務の改善、改革はもちろん、固定的な経費も含めた、あらゆる分野でのコスト意識を持ちつつ、限られた財源に見合う予算の最適化を引き続き図ってまいります。

**問** 本市の財政は、少子高齢化による社会福祉費の一層の増加が見込まれ、持続的な行財政運営を維持するには、さらなる収支の改善が喫緊の課題です。そのような中、子ども医療費助成制度の所得制限が撤廃され、新たな負担が将来にわたって生じます。市民の健康増進により、社会保障費、福祉費、医療費の伸びを将来的に抑制していくことと、これまで同様の徹底した業務の改善、改革、民間活力の活用などで、コスト削減に努めていく市長の考え方が示されましたが、財源確保にはさらなるスリム化と歳入確保に力を注ぐべきと考えます。未来を創造する市長の所見を伺います。



歳入の確保につきましては、引き続き国や県の支援メニューを最大限活用できるように努めるとともに、企業版ふるさと納税やクラウドファンディングなど、民間資金の積極的な活用も図りながら、必要な財源の確保に努めてまいります。



自由民主党  
鈴木 新津男 議員

① 後期高齢者医療制度について  
② 下水道使用料の見直しについて

**答** ① 令和5年4月からの事業実施に向け、宮城県後期高齢者医療広域連合との調整を図っております。② 令和7年9月末までの配慮措置期間中は、市の一般会計の負担は約370万円の減となり、配慮措置がない場合は、約480万円の減という計算になります。※配慮措置期間：後期高齢者医療保険制度改正後3年間は、2割負担になる方の外来受診の負担増加額を月最大3000円までとするもの。

**問** ① 令和2年度から「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」が始まり、令和3年度は、県内9市町村で事業実施する目標を立てていますが、本市での取り組み状況を伺います。② 後期高齢者医療保険制度の改正により、10月1日から医療費の窓口負担が1割から2割に改定されます。この見直しによる影響をどのように捉えているか伺います。



**答** ② 昨今の社会・経済情勢が市民生活や事業経営に与えている影響を考慮し、少なくとも令和5年度の改定は見送らざるを得ないと考えております。なるべく早い段階での見直しについて、引き続き検討を進めてまいります。

**問** ② 市長は、令和4年度の施政方針で、適正な下水道使用料について検討し、見直す表明をしましたが、改定期はいつごろを予定しているのか伺います。



日本共産党  
佐藤 恵子 議員

① 物価高騰から生活を守る支援策について  
② 信号機設置など交通安全対策について

## 問1

① 燃料費や物価高騰で、一番生活が大変になっている低所得者世帯、生活困窮世帯、一人親家庭などに、国の地方創生臨時交付金を活用し、生活支援金を支給してください。  
② 非課税世帯の水道料金基本料を減免してください。  
③ 生活保護世帯に「夏季加算」の新設を国に働きかけてください。

## 答1

① 市独自の支給の予定はありませんが、国が物価高騰対策として、非課税世帯に対し1世帯当たり5万円の給付金の支給を決定したことから、準備を始めてまいります。  
② 現在のところ減免することは考えておりませんが、物価高騰などの影響により、一時的に水道料金の支払いが困難となった方に対しては、引き続き個別事情に応じた柔軟な対応を心がけてまいります。  
③ 全国市長会議において提言として取りまとめられ、関係府省などに提出、要請しているところです。

## 問2

① 市道笠神八幡線の歩道を照らす照明施設を整備してください。  
② 同市道と県道が交差する多賀城高校前の丁字路に信号機を設置してください。  
③ 県営中峯元住宅前の市道と大代3号公園前市道が交差する箇所に、両面のカーブミラーを設置してください。

## 答2

① 照明施設の必要性は高いとは言えない状況と判断しており、現時点では照明を設置する考えはありません。  
② 可能な限り早期に設置していただけるよう、宮城県警察本部に引き続き働きかけてまいります。  
③ 現在発注の準備をしておりますので、もうしばらくお待ちください。



市道笠神八幡線と県道塩釜七ヶ浜多賀城線が交差する丁字路



日本共産党  
中田 定行 議員  
原谷地川改修計画について

## 問

① 砂押川と原谷地川の堤防天端の高さが違うのを把握していますか。これは何を意味しますか。  
② 原谷地川の樋門の管理および稼働状況はどうなっていますか。  
③ 原谷地川の河川管理体制はどのようになっていますか。  
④ 平成9年に原谷地川の「堤防のかさ上げ」要望が出されていますが、結果はどうなりましたか。  
⑤ 原谷地川の河川管理台帳の整備はどうなっていますか。  
⑥ 早急に河川改修が必要だと考えますが、いかがですか。

## 答

① 砂押川と原谷地川の堤防天端の高さの差は、2.23メートルで、原谷地川の堤防の方が低いことを把握しており、原谷地川の方が氾濫する可能性があることを認識しております。  
② 樋門には3つの開口部があり、現在はすべて解放の状態としておりますが、老朽化や不具合などが生じていること

は認識しております。  
③ 通常時においては、流下能力を阻害する堆積土砂などのしゅんせつを年1回実施し、点検見回りについては、定期的な巡回パトロールと河川水位などを24時間監視するためのカメラを砂押川の合流部付近に設置しており、現地状況を把握しております。  
④ 整備について検討するとしていた経緯があることを認識しております。  
⑤ 今後、河川法の規定に基づき河川台帳を作成し、適正な維持管理に努めてまいります。  
⑥ 改修の必要性は認識しており、内水浸水解析業務の中で検討を進めているところです。



原谷地川樋門  
(砂押川左岸堤防から右岸を望む)

# 2024年 多賀城は創建1300年を迎えます

## 多賀城創建1300年記念事業についてお知らせします

### 1 事業目的

東北のはじまり、宮城のはじまりともいえる多賀城が2024年、創建1300年という記念すべき年を迎えます。1300年という長い間に、連綿と培われてきた悠久の歴史や文化、そして多彩な人々の営みは、東北だけではなく、日本の歴史を語る上でも大変貴重な財産です。

創建以来の歩みを振り返りながら、市を挙げて多賀城創建1300年を祝います。

また、先人が築き上げてきた本市固有の歴史や価値を、多種多様な文化プログラムを通して再認識し、後世にわたる多賀城市民の誇りとして磨き上げ、多賀城ならではの唯一無二の個性を生かし、経済的な豊かさばかりでなく、精神的にも豊かな自立したまちを目指し、多賀城創建1300年を記念して多種多様な事業を、宮城県、宮城県教育委員会、株式会社河北新報社、NHK仙台放送局、多賀城市、多賀城市教育委員会で構成する多賀城創建1300年記念事業実行委員会で行います。

さらに、その魅力を内外に発信することで、地域活性化の好機とし、本事業を活力溢れる未来へのスプリングボードとしていきます。



多賀城創建1300年  
ロゴマーク

### 2 事業の構成

- ア 祝祭・イベント・交流に関する事業
- イ 市民、団体、学校、学生、企業等との連携
- ウ プロモーション
- エ 歴史文化に関する事業

### 3 記念事業（案）紹介（※現時点の案であり、今後変更となる場合があります。）

市民、市民団体、市内事業者の皆さんと一緒に取り組むため、参加型の関連事業を計画しております。今回御紹介する事業は、メインとなる一部の事業となります。

#### (1) 多賀城創建1300年記念式典

多賀城跡を会場に、国内外の賓客をお迎えし、多賀城創建1300年の歴史を祝い、それを支えた先人に感謝するとともに、将来に向けた友好・交流のメッセージを国内外に発信します。

##### ア 実施時期

2024（令和6）年11月1日（金）（予定）※今後変更となる場合があります

##### イ 開催場所 多賀城跡



多賀城南門復元イメージ

#### (2) オープニングイベント（カウントダウン）

多賀城創建1300年記念の幕開け。記念すべき年の訪れを祝う「カウントダウン&オープニングイベント」を大晦日から元旦にかけて開催することで、多賀城創建1300年という記念すべき年を迎えたことを広く発信します。

##### ア 実施時期

2023（令和5）年12月31日（日）、2024（令和6）年1月1日（月・祝）

##### イ 開催場所 多賀城跡

#### (3) まちじゅうアート事業

多賀城には大伴家持、松尾芭蕉をはじめ文人墨客が訪れたことから、「ことば」をテーマにクリエイティブなアート作品を街中に掲出することで、多賀城創建1300年に向けて、新たな多賀城の魅力を創造します。

##### ア 実施時期予定（※今後変更となる場合があります。）

2023（令和5）年10月～11月（予定）、2024（令和6）年10月～11月（予定）

##### イ 開催場所 多賀城市内

市議会では、補正予算や工事請負契約議案の審議などを通じて、より良い市庁舎環境整備に向けた提言を行っています。

## 事業の目的

現在使用中の庁舎は、建設後西庁舎が32年、東庁舎が51年を経過します。建物の診断結果により、東庁舎は耐震性が不足し、西庁舎は老朽化対策が必要と判断されたことから、事業が開始されたものです。

## 事業の全体概要

- 1 耐震性が低い既存の東庁舎に代わる庁舎として、「北庁舎」を建設（令和5年7月竣工予定）
- 2 老朽化対策のため、既存西庁舎の大規模改修（令和7年1月竣工予定）
- 3 既存東庁舎を解体（令和7年3月竣工予定）し、新しい正面玄関として「エントランス棟」を建設（令和7年11月竣工予定）

## 事業実施のための全体事業費

令和4年1月現在で示されているもの

単位：千円

項目	建設費 (北庁舎・西庁舎・エントランス棟・東庁舎解体)	造成費	設計費 (基本設計・実施設計)	その他経費 (引越し関係・什器購入)	合計
事業費	3,267,000	100,000	173,700	705,300	4,246,000

※市にとって有利な国庫補助や起債（借金）を活用して事業を実施します。

なお、令和4年5月に宮城県が新たに公表した津波浸水想定では、市庁舎周辺も浸水する想定となりました。津波浸水対策の内容につきましては、事業費および活用できる財源などを含め検討がなされています。

## 工事の状況



(令和2年3月)



(令和4年5月)



(令和4年8月)

## 全体の完成イメージ



(北東鳥瞰)



(南東鳥瞰)

市庁舎耐震対策等事業が進められています

# 議会 ICT 推進検討委員会の活動と取り組み

## 中間報告

委員会で検討しているタブレットの導入について、令和4年9月15日に全議員に対して、委員会で決定した事項、現在検討している事項の中間報告を行いました。概要については下記のとおりです。



### 報告概要

- タブレットの導入に係る議長への報告に向け、先行導入している柴田町議会とのオンラインによる視察調査（市議会だより第120号にて詳細報告）や導入経費などを確認するための見積徴収、運用ルール案などの検討を実施しています。
- タブレットは令和5年9月からの導入を目指していますが、世界的な半導体不足の影響により、導入経費の高騰や調達時期の遅れが予想されることに加え、庁舎改修工事の遅れによる新議場の利用開始時期が遅れることから、改めて導入時期等について全議員対象のアンケートの実施を予告いたしました。

議会 ICT 推進検討委員会 委員長 昌浦 泰巳

## 令和4年 第4回定例会

次回の定例会は  
12月上旬開催の予定です。

- 正式な日程は、決まり次第、広報 多賀城・市ホームページでお知らせします。
- 定例会本会議、予算・決算特別委員会、常任委員会は、YouTubeでもご覧いただけます。
- 市議会会議録は、市ホームページでもご覧いただけます。

スマートフォンで議会中継を  
ご覧になりたい方のアクセス...>  
はこちらから



※現在、コロナウイルス感染拡大防止の観点から、間隔を空けた席での傍聴をご案内しています。  
議会図書室での傍聴も可能です。

## …… 今回の表紙 ……

### コロナ禍でも子どもたちの見守りボランティア活動を 続けている皆さん

今回の表紙は、下馬防犯協会の皆さまです。協会では、月に1回の地区巡回が基本です。

下馬東地区では3人で1時間、下馬西地区では齋藤さん御夫妻で約40分、下馬北地区では、2人おのおの「広報多賀城」を配布しながらの巡回、下馬南地区では3人で毎月1日、5日、15日、25日に手作り看板を掲げ、元気な声かけをしながら朝の見守り活動をなされています。



(下馬西)  
齋藤 直二郎さん



(下馬西)  
齋藤 満智子さん



(下馬南)  
及川 邦夫さん(左)  
米倉 征二さん(中)  
渡邊 英夫さん(右)



(下馬東)  
鈴木 昭吾さん(左)  
鈴木 秀基さん(中)  
松本 恒大さん(右)



(下馬北)  
渡邊 幹夫さん(左)  
大場 義夫さん(右)

また、自主的活動として、地域の子どもの登校時間に合わせ毎日朝の見守り活動をなされているのが、下馬東区長の鈴木秀基さんと下馬南の鈴木亜喜彦さんです。

「最近、公園で花火遊びをする子どもは見かけなくなりました。」との感想も聞かれる中、代表の米倉さんは、「地域の安全・安心のためと思ってやっているが、みんな高齢のため十分な活動ができなくて…」とおっしゃっていましたが、全く頭の下がる思いでした。健康に留意され、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



(下馬東)  
鈴木 秀基さん



(下馬南)  
鈴木 亜喜彦さん

(撮影時のみマスクをはずしています)

(レポーター戸津川 晴美)

### 広報特別委員会

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
昌浦 泰巳	齋藤 裕子	戸津川 晴美	鈴木 新津男	佐藤 雅博	米澤 まき子

(戸津川 晴美)

と願っています。

コロナの感染拡大が続く中、マスクを着けた暑苦しい夏がやっと終わりました。しかし、秋は台風季節、異常気象のため、こちらも油断はできません。水害対策も待たなしの課題です。もちろん最大級の津波想定に合わせ、避難所見直しも進行中です。コロナに津波に水害と、悩みは尽きないその上に、物価高の大波も押し寄せています。食料品に日用品、電気やガスまで軒並み値上げ。世界中で大変です。解決策は、ロシアによるウクライナ侵攻を一日も早く終わらせることかなと思います。物価高の解消はもちろんな、食料難に苦しむ世界の人々のためにも、両国の犠牲者をこれ以上出さないためにも、皆さんと御一緒に「ウクライナに平和を」と願っています。

### 編集後記

